令和８年度いわて環境保全型農業推進セミナー
～気候変動待ったなし！　農業でも地球温暖化防止に取り組もう！～
開催要領

１　開催趣旨

近年、夏季の猛暑や局所的な大雨、記録的な少雨などによる農作物等への影響が拡大してきている中、気候変動への適応や環境負荷低減につながる栽培技術等の取組を推進する必要があります。

そこで、気候変動による農業への影響や温室効果ガスの削減に関する講演や、地球温暖化対策の実践事例紹介などにより、本県における環境保全型農業の一層の取組拡大につなげることを目的に、本セミナーを開催します。

２　開催日時

令和８年 12 月 10 日（木）　13:30～16:00（受付 13:00 開始）

３　場　　所

北上市文化交流センターさくらホール feat.ツガワ　大ホール

４　主　　催　岩手県

５　協　　力　岩手県多面的機能支払推進協議会、いわてグリーン農業推進会議

６　参集対象

環境保全型農業実践農業者、多面的機能支払交付金活動組織、県（各課、振興局、普及センター）、市町村、ＪＡ、農協生産部会代表者等（農業者）　等

７　セミナー内容

(1) 挨拶

(2) 講演

ア　気候変動による本県農業への影響とその対策（仮題）
　　国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
　　東北農業研究センター　水田輪作研究領域
　　ＩＣＴ活用技術グループ　主任研究員　大久保　さゆり

イ　農業から発生する温室効果ガスとその削減（仮題）
　　国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
　　農業環境研究部門　気候変動緩和策研究領域
　　気候変動緩和策研究領域　LCA・モデリンググループ　研究員　佐々木　勇麻

(3) 事例紹介

もみがら燻炭を活用した環境保全型農業の実践
有限会社　田和楽　取締役会長　奥山　康光

(4) 総合質疑

８　パネル展示

環境負荷低減に資する試験研究成果等